

株式会社ホロニック

サステナビリティレポート

2023



一般社団法人






















日本ノハム協会

株式会社ホロニック サステナビリティ








サステナブルビジョン

ホロニックは、「つながりつなぐコミュニティ創出企業」を目指し、地域の魅力を発掘し、発信することを通じて、地域経済の活性化に貢献したいと考えています。








「1: 持続的に提供できるサービスの創出」「2: 地域経済活性化への貢献」「3: 主体性と主体性の応援」を提供する企業として、これらの目標を支持し、推進していくことで、SDGsの解決に寄与していきます。

ESG	マテリアリティ (重要課題)	取り組み	関連するSDGs
環境 E	気候変動対策	・再エネ (再生ECOプラン) 導入	
	廃棄物削減	・食品残渣削減 (生ごみコンポスト化) ・廃棄量削減 (ゴミ/紙/他) ・プラスチック廃棄量削減 (ZERO PROJECT) ・アップサイクル	 
	自然環境保全	・有機食材 (野菜) の使用	 
社会 S	地域活性化/地方創生	・食育 (オープンキッチン) ・社外授業 ・多様なサービス (ヴィーガン料理) ・地域イベント (婚礼体験) ・社会地域活動 (VOTEアクション)	    
	防犯/防災対策	・地域貢献 (清掃活動、防犯巡回、自然整備、イベントなど)	
	働き方/多様な人材の活躍	・ダイバーシティ (女性活躍推進/障がい者雇用) ・多様な働き方	 
	人材教育	・教育/研修 (チューター制度) ・教育/支援 (ユニバーサルマナー資格取得)	 
	健康経営	・従業員への健康投資	
事業/組織 G	ガバナンス	・ガバナンス (コンプライアンス基本方針の策定/リスクマネジメント管理の強化)	 
	品質/安全	・品質/安全 (HACCPマニュアル化/教育)	 
	ステークホルダーとの対話	・サステナビリティコミュニケーション ・顧客ロイヤリティの向上	









株式会社ホロニック サステナビリティ

環境 E	SDGs取り組み（内容/指標）		関連するSDGs
再生エネ導入	各店舗での再生ECOプランの導入		
	再生エネ導入率	－ 全社17%（2023年） 30%（2024年） 50%（2025年） 65%（2026年） 80%（2027年）	
廃棄物削減	食品残渣をコンポスト化し生ゴミ量を削減（コンポストは提携先及び各事業所菜園へ提供し有効活用） ※ガーデンシティクラブ大阪：提携/村井自然農園、緑地化計画/グンゼグリーン(株)へ堆肥を提供		
	生ゴミ廃棄量削減率	80%（ガーデンシティクラブ大阪/2022年） 50%削減（全社/2023年目標）	
	事務所で出るゴミ（廃棄）全体の削減（廃棄物と資源物に分別、循環資材などの利用を検討）		
	ゴミ廃棄量削減率	2023年7月全社始動 20%削減（全社/2023年目標）	
	電子化による紙使用の削減（コンサル資料の印刷資料削減/一部電子化）		
	紙使用量削減率	約5,000枚使用（事業企画/2022年） 30%削減（事業企画/2023年目標）	
	使い捨て製品の削減（①割り箸→エコ箸②使い捨ておしぼり→布おしぼり③引出物袋→エコバックへ切り替え）		
使い捨て製品削減率	エコバック切り替え完了（全社/2022年） 3点/100%削減（婚礼/2024年目標）		
アップサイクル	環境に配慮した新規開発商品（物販）の企画開発（ゴミとならない包装/アップサイクル製品の検討）		
	新規開発商品販売シェア率	－（開発開始） 10%シェア（事業企画/2024年目標）	
プラスチック削減	ZERO PROJECT始動（2022年9月）①プラスチックアメニティーの部屋置き廃止②ペットボトルのミネラルウォーター廃止/ウォーターサーバーの設置③バスアメニティーのボトル化		
	プラスチック削減率 （宿泊者人数に対する使用率）	平均68.4%削減（2022年10月～） 90%削減（全社/2023年4月～目標）	
	ストローをプラスチック製から生分解性サトウキビストローに変更		
	プラスチック製ストロー削減 （レストラン/ラウンジ内）	約103,000本発注/年（全社/2022年） 100%削減（全社/2023年度目標）	
有機食材の使用	農家生産者と連携し有機野菜を調達（将来的には全ての商材で有機、自然農法、循環農法などの商品を取り入れていく）		 
	有機野菜使用率	11.5%（セトレならまち/2022年） 25%（全社/2023年度目標）	








株式会社ホロニック サステナビリティ

社会 S	SDGs取り組み（内容/指標）			関連するSDGs
食育	生産者の講義に基づく体験型教室「オープンキッチン」（生産者とスタッフによるお客様への食材の活用法や知識の共有）			
	参加人数（年6回開催）	平均15名/1回（セトレならまち/2022年）	平均30名/1回（全社/2024年目標）	
社外授業	社外授業の実施（食育や親子プログラムなど教育機関と連携）			
	社外授業開催数	—	年2回開催（セトレマリーナびわ湖/2023年目標）	
多様なサービス	婚礼料理のヴィーガンメニュー対応（メニューの考案、販売）			 
	ヴィーガンメニュー販売	—	2023年8月から施行（ホテルセトレ、セトレマリーナびわ湖/婚礼）	
地域イベント	婚礼体験のイベント開催（結婚式を挙げたかったけど挙げられなかった方に対して婚礼体験できる無料イベント）			
	イベント参加数	—	5組/3ヶ月毎開催/2023年5月から開始（ホテルセトレ、セトレマリーナびわ湖/婚礼）	
社会地域活動	各事業所で社会地域の課題解決を目指した3つのテーマを選定し実施 VOTEアクション（顧客投票に応じて寄付額を按分）により、SDGsへの理解や共感を深め、普及活動に繋げる ・ガーデンシティクラブ大阪の取り組み（2022年） ①教育「音楽を通して子供達の情操教育を高める」 大阪市の外郭団体、大阪市立中学校と連携し年に1度の吹奏楽コンサートを実施 ②環境「天然記念物 ブナ林と里山保全」 大阪 妙見山の天然記念物であるブナ林を護る活動（植林、害獣問題）を、ブナ守の会の皆様と共に実施 ③復興支援「被災地への桜の植樹」 大震災の津波の最高到達地点に地元の方々と共に桜を植樹			
	全社取り組み	一部実施	全社実施（2023年4月～）	
地域貢献	地域の清掃活動、防犯巡回、自然整備、イベントなどボランティア参加 ・ホテルセトレ（神戸市・垂水区内の活動/沿岸清掃、街中ゴミ拾い、災害メモリアル等定期活動あり） ・セトレ ハイランドヴィア姫路（姫路市の活動/姫路城清掃、川清掃、里山・竹林整備等） ・セトレ マリーナびわ湖（守山市の活動/湖岸清掃、湖岸植物生態、外来魚駆除等） ・ガーデンシティクラブ大阪（大阪市・北区の活動） ・セトレ グラバーズハウス長崎（長崎市の活動/海の清掃、原爆関連、街歩き等） ・セトレ ならまち（奈良市の活動/森林整備、観光地防犯巡回、畑ヘルパー）			
	ボランティア参加数	不定期	年6回参加（全社/2024年～）	

株式会社ホロニック サステナビリティ

社会 S	SDGs取り組み（内容/指標）		関連するSDGs
ダイバーシティ	女性活躍推進（女性活躍推進企業の認定取得）		
	えるぼし認定取得	—	
ダイバーシティ	障がい者雇用（活躍できる職場環境の構築）		
	障がい者雇用率	2023年度に仕事の創出と環境整備（物販/中庭整備/コンポスト等）	
多様な働き方	婚礼プランナーの働き方改革（結婚・出産・育児などライフプランに適した多様な働き方を選択できる職場環境/人材育成とチーム構築）		 
	新規専任スタッフ（成約率40%）の育成	—	
教育/研修	年間スケジュールに沿った研修・実習を行える環境の確立（チューター制の強化に基づく教育研修を四半期ごとに実施/世代別に講師を設け、親密的な指導方法の確立）		
	実施数/参加率	年1回実施	
教育/支援	多様化社会へ向けて正しい知識を得るための教育支援/資格補助制度（ユニバーサルマナー検定/ハートフルアドバイザー/サービス介助士/ガイドヘルパー等/受講費用負担）		 
	資格取得者数	—	
従業員への健康投資	健康診断、再検査対象者への特定保健指導、二次健診受診、生活習慣改善など		
	健康診断受診率	100%（宿泊/2022年） 80%（ガーデンシティクラブ大阪/2022年）	

株式会社ホロニック サステナビリティ

事業組織 G	SDGs取り組み（内容/指標）		関連するSDGs	
ガバナンス	コンプライアンス基本方針の策定（内部体系図/文書）			
	基本方針の策定/公開	—		情報開示（全社/2023年度末迄目標）
	リスクマネジメント管理の強化（個人情報保護などセキュリティ/災害運用等）		 	
① PMS認証取得 ② BCP策定	—	取得/策定（全社/2023年度末迄目標）		
品質/安全	HACCPマニュアル化（安全な食品提供を可能にする現場環境の構築/教育と運用管理）		 	
	全社員での運用管理	—（調理担当者のみ）		全社員で運用管理（全社/2023年度末迄目標）
サステナビリティ コミュニケーション	資源ロス削減に向けての取り組み（生ごみ/プラ/紙削減など）の数値管理、情報開示			
	サステナビリティ情報管理	—		①生ごみ削減量と堆肥活用の公開 ②プラ削減量（宿泊サービス）の公開（全社/2023年度末迄目標）
	[地方自治体/企業] 地域から求められる「セトレの魅力」の可視化（環境、社会、経済における効果の集計/交流人口、マイクロツーリズムのシェア、地産地消、生産者支援実績など）			
	サステナビリティレポートの作成/情報発信	—		作成/公開（全社/2023年度末迄目標）
	[お客様] お客様に向けた「セトレの魅力」の可視化（セトレを通してSDGsへの理解や共感を深め普及活動に繋げる/店舗での掲示、アーカイブサイトの制作、LINEやSNSでの定期配信（月1目安）、スタッフ用ポータル、最新情報を取りに行けるサイトの構築、集計取材チームの発足）			
	① NPS項目追加（数値検証） ② VOTEアクション投票率	—	① NPS数値70（全社/2023年目標） ② 宿泊者投票率70%（全社/2023年目標）	
顧客ロイヤルティ 向上	口コミや業績向上に向けた施策を記載（顧客体験など）			
	NPS数値 （上期4月～9月/下期10月～3月）	舞子：64.8 姫路：49.2 守山：80.0 長崎：74.3 奈良：66.3 （2022年度上期）		伸び率110%以上（全社/2022年度下期目標）



一般社団法人

日本ノハム協会